

花水木だより

第 107 号 令和 7 年 2 月
千 種 区 鯉 城 会 会 報
発行／花 水 木 鯉 城 会



＜ 花水木鯉城会の輪を広げよう ＞

お知らせはこちらから⇒



目 次

表紙		1
目次		2
巻頭言「巳年の新年にあたり」 会長 小松憲次		3
令和7年新年懇親会報告		4～5
第21回 趣味の作品展		6
作品集		7～11
出展作品目録		12～13
第7回16区フェスティバル		14
第3回地域ミーティング		15
社会奉仕委員会から		16～19
編集後記		19
行事予定・次号予告		20

表紙の言葉



冬風景「ゆりかもめ」

渡邊 武通 (19期 美術)

天竜浜名湖鉄道・浜名湖佐久米駅
奥浜名湖の湖畔で冬のあいだはユリカ
モメの大群が駅の周りに押し寄せて、
カメラスポットとしてよく知られてい
るところです。その雰囲気カメラに
収めてみました。

巻頭言

巳年の新年にあたり



花水木鯨城会

会長 小松 憲次 (32期 美術)

新年あけましておめでとうございます。

花水木鯨城会会員の皆様には健やかに初春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

よく言われる言葉に「何も失わないで何かを手に入れる事は出来ない。即ち何かを手に入れたら何かを失う・・・」これが鉄則の様です。身近な話題ではミスタードラゴンズの立浪和義氏が退任し、我が中日ドラゴンズの新監督に井上一樹氏が就任。名古屋市庶民派市長の河村たかし氏が退任し、新市長に広沢一郎氏が就任しました。米国ではトランプ氏が大統領に再選され、国内では裏金問題に端を発した自民党が少数与党になった結果、自公に国民民主党が加わって三党の政策協議が始まりました。

昨年の中日新聞によれば、米国ですら野球観戦が好きな人はわずか10%だそうです。30歳未満ではさらに減って5%だけ。米大リーグが日本、韓国で試合をする理由が分かります。それだけに、新生ドラゴンズの活躍に期待しバンテリンドーム球場での盛り上がりをみたいものです。

失ったものと手に入れたものとのバランスシートは誰にもわかりません。唯一言える事は、新たに手に入れたものには「果てしない夢と希望のワクワク感」が宿っているという事です。本年令和7年の巳年は「全てが刷新の年」だと思います。何やら誰も予測できない大きな楽しみが一杯溢れているような気がします。

さて、今年の当会の課題は「花水木の役員人事刷新問題」です。去年は複数名の女性役員委員長の誕生できめ細やかな感性を活動に活かすことが出来ました。本年はコロナ禍で失われた空白の二年間を補う為の若返りを図る人事を進めて参ります。会員の皆様には、本年も当会の活動に対して熱いご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



花水木鯉城会「新年懇親会」報告

総務委員長 白川 すみ子 (34 期 地域 A)

日時 令和 7 年 1 月 10 日 (金) 12 時～14 時

会場 木曽路瓦町店

朝から白いものが沢山降ってきて一面真っ白な銀世界。流石にスキーで来る人やスキー靴を履いてくる人はいませんでしたが、こんな新年懇親会になるなんて、『なんて素敵なのでしょう！』とワクワクしました。

60 名の花水木の仲間が集い飲みや歌えの楽しい一日でした。今池・振甫・若水・城山・東星・千種・千種台、7 地域会のアトラクション演技はすべて熱演でした。皆さんが頬を赤らめ歌っている姿は大変微笑ましかったです。最後のじゃんけん大会で必死に勝負している皆さんは童心に帰ったようで可愛かったです。

令和 7 年のスタートがこんなに元気なので、この先がすごく頼もしく感じたとても素晴らしい懇親会でした。

皆さんありがとうございました。



司会の杉浦さん



小松会長の挨拶



大澤副会長による乾杯の発声



高橋副会長の挨拶



懇親会会場の様子



今池地域会の皆さん



振甫地域会の皆さん



城山地域会の皆さん



千種台地域会の皆さん



東星地域会の皆さん



若水地域会の皆さん



千種地域会の皆さん

第 21 回 趣味の作品展 開催

行事委員長 坂野 幸子 (32 期 地域 B)



開催期間 令和 6 年 10 月 1 日 (火) ～6 日 (日)

開催場所 愛知芸術文化センター12F アートスペース H

「第 21 回 花水木鯉城会趣味の作品展」は、令和 6 年 10 月 1 日 (火) から 6 日 (日) の期間、例年通り愛知芸術文化センター12 階アートスペース H にて開催されました。

出展数が多く、出展範囲も広い領域にわたりましたが、バランスが取れた展示が出来て素敵な作品展となりました。ただ、陶芸作品が少し少なかった感じがしたので来年は陶芸の出展作品が増える事を希望しています。それでも力作の数々出展を頂き誠にありがとうございました。

会場から見える空中庭園も作品展の背景となり素晴らしいかったです。



作品は絵画 18 点・写真 17 点・書 3 点・俳句 2 点・陶芸 5 点・絵手紙 11 点・手芸品など 7 点の計 63 作品の出展がありました。加えて特別出品として「千種区社会福祉協議会」の「なでしこ会」「結いの会」「花おりの会」による手芸品「千種の華」同じく「千

種区在宅サービスセンター」の皆さんによる手芸品「コットンボール」が会場の雰囲気在大いに盛り上げてくれました。いきいき支援センター利用者の皆さんも多数来館して鑑賞していただきました。期間中の来場者数は 6 日間で合計 601 人。これは、昨年より約 100 人もの多くの方の来場をいただいたことになります。重ねて感謝申し上げます。



出展者の皆さん

出展作品 写真集

絵画



冬景色

水野 茂樹



夏野菜

堀 照雄



常滑の散歩道

竹倉 護



桃花園

山口 勝弘



龍のように天に抜けた

高橋 満里



カフェ

長谷川 源



芍薬

山口 和子



青もみじ

山口 和子



恵那峡

小松 憲次



春

大澤 之夫



ちょっと一休みのバレリーナ

波多野 美津子



St B. the Great 教会

波多野 美津子



千種公園

白川 すみ子



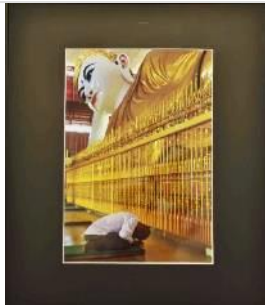
思う

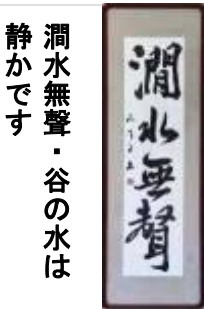
白川 すみ子



夕日

白川 すみ子

			写真
松重閘門 中川運河 伊藤 益子	ゴンドラ 藺田 享志	昭和塾堂 藺田 享志	
			
音流 渡邊 武通	パナマ運河 加藤 勇	アンティグア (ガテマラ) 加藤 勇	空中遊泳 西原 洋一郎
			
空間との出会い 渡邊 孝子	竜の突進 山本 一	敬虔な信者 久連石 一彦	写真と共に俳句を詠む 彦坂 茂光
			
国宝 富貴寺 大堂 古田 昇	城址の桜 古田 昇	ある晴れた「浜」 山田 修	そよ風に乗って 山田 修

			
煌めきの阿寺(溪谷)ブルー 南 清貴	あこがれ 桑原 守	推し活 桑原 守	夏草茂る地震の爪痕 棚澤 征子
	書		
陥没した国道 棚澤 征子		澗水無聲 栗田 みちよ	竹 白川 すみ子
	俳句		
己書 水野 順子		秋晴れ 福島 好明	梨 福島 好明
陶芸			
	花瓶 石原 崇雅	四角皿(練り込み) 飯田 蓮子	茶碗 山口 勝弘

		絵手紙 	
花瓶	水差し	絵巻物絵手紙 好きな果物	
山口 勝弘	山口 勝弘	脇所 耐	
			
左から ・絵巻物手紙 野菜		・バラシリーズ : 脇所 耐	
			
左から ・新年の絵手紙		・絵ごころ牛乳パック ・絵ごころ紙皿に描く: 脇所 耐	
			
絵ごころ ペットボトル	季節の食べ物	花	果物
脇所 耐	古田 昇	水野 順子	水野 順子

手芸品		
	写真集 花便り集 尾崎 達男	編み物 根上 青子
		
ジオラマ エスプラナードギャラリー 檜澤 一也	押し花 平安絵巻 坂野 幸子	押し花 日本の四季 坂野 幸子
		特別出品
カレンダー日本将棋連盟	チャイナペインティング 宮内 陽子	
		
手芸品 千種の華 千種社協（なでしこ会、結いの会、花おりの会）	手芸品 コットンボール 千種区在宅サービスセンター	

出展作品目録

絵 画				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	20	文化 A	水野 茂樹	冬景色
2	28	園芸	堀 照雄	夏野菜
3	28	美術	竹倉 護	常滑の散歩道
4	30	陶芸	山口 勝弘	桃花園
5	30	環境	高橋 満里	龍のように天に抜けた
6	31	福祉	長谷川 源	カフェ
7	34	美術 B	山口 和子	芍薬
8	34	美術 B	山口 和子	青もみじ
9	32	美術	小松 憲次	恵那峡
10	32	陶芸	大澤 之夫	春
11	33	国際 A	波多野美津子	ちょっと一休みのバレリーナ
12	33	国際 A	波多野美津子	思い出のロンドン市内 St. B. Great 教会
13	34	地域 A	白川 すみ子	千種公園
14	34	地域 A	白川 すみ子	思う
15	34	地域 A	白川 すみ子	夕日
16	37	国際 A	伊藤 益子	松重閘門 中川運河
17	37	国際 B	藺田 享志	ゴンドラ
18	37	国際 B	藺田 享志	昭和塾堂
写 真				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	19	美術	渡邊 武通	音流
2	21	福祉	加藤 勇	パナマ運河
3	21	福祉	加藤 勇	アンティグア（ガテマラ）
4	22	文化 A	西原 洋一郎	空中遊泳
5	22	生活 A	渡邊 孝子	空間との出会い
6	23	生活 A	山本 一	竜の突進
7	24	地域	久連石 一彦	敬虔な信者
8	27	文化 A	彦坂 茂光	写真と共に俳句を詠む
9	31	地域 B	古田 昇	国宝 富貴寺 大堂
10	31	地域 B	古田 昇	城址の桜
11	31	美術	山田 修	ある晴れた「浜」
12	31	美術	山田 修	そよ風に乗って
13	31	園芸	南 清貴	煌めきの阿寺（溪谷）ブルー
14	32	地域 A	桑原 守	あこがれ
15	32	地域 A	桑原 守	推し活
16	33	健康 A	榊澤 征子	夏草茂る地震の爪痕
17	33	健康 A	榊澤 征子	陥没した国道
書 道				
番号	期	専攻	氏 名	題 名
1	28	生活 A	栗田 みちよ	澗水無聲 「谷の水は静かです」
2	34	地域 A	白川 すみ子	竹

書 道					
番号	期	専攻	氏 名	題 名	
3	37	音楽 B	水野 順子	己書	
俳 句					
番号	期	専攻	氏 名	題 名	
1	30	文化 A	福島 好明	秋晴れ	
2	30	文化 A	福島 好明	梨	
陶 芸					
番号	期	専攻	氏 名	題 名	
1	17	陶芸	石原 崇雅	花瓶	
2	30	陶芸	飯田 蓮子	四角皿（練り込み）	
3	30	陶芸	山口 勝弘	茶碗	
4	30	陶芸	山口 勝弘	花瓶	
5	30	陶芸	山口 勝弘	水差し	
絵手紙					
番号	期	専攻	氏 名	題 名	
1	29	生活 B	脇所 耐	絵巻物絵手紙 好きな果物	
2	29	生活 B	脇所 耐	絵巻物絵手紙 野菜	
3	29	生活 B	脇所 耐	季節の花&果物	
4	29	生活 B	脇所 耐	バラシリーズ	
5	29	生活 B	脇所 耐	新年の絵手紙	
6	29	生活 B	脇所 耐	絵ごころ 牛乳パック 7点	
7	29	生活 B	脇所 耐	絵ごころ 紙皿に描く 4点	
8	29	生活 B	脇所 耐	絵ごころ ペットボトル 1点	
9	31	地域 B	古田 昇	季節の食べ物	
10	37	音楽 B	水野 順子	花	
11	37	音楽 B	水野 順子	果物	
手芸品等					
番号	期	専攻	氏 名	区分	題 名
1	26	文化 A	尾崎 達男	写真集	花便り集
2	28	文化 A	根上 青子	編み物	
3	31	生活 B	檜澤 一也	ジオラマ	エスプラナードギャラリー
4	32	地域 B	坂野 幸子	押し花	平安絵巻
5	32	地域 B	坂野 幸子	押し花	日本の四季
6	32	福祉	水谷 武子	カレンダー	2024 日本将棋連盟
7	37	園芸	宮内 陽子	チャイナペインティング	花瓶・人形・蓋物・小物入れ

特別出品		
千種区社会福祉協議会 (なでしこ会、結いの会、花おりの会)	手芸品	千種の華
千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター)	手芸品	コットンボール

第7回鯉城会 16区フェスティバル開催

行事委員長 坂野 幸子 (32期 地域B)

令和6年11月14日(木) 第7回鯉城会16区フェスティバルが東スポーツセンターで開催されました。

参加者は全体で527名と多く、千種鯉城会からは運営委員会、22名 地域会、18名で合計40名で参加しました。私は実行委員に指名されサポーターを水谷武子様をお願いしました。

私達実行委員は5月20日(月)から6回委員会に出席しました。競技種目は今年からボッチャが正式種目になり ①〇×クイズ ②ボッチャ ③龍の玉送り ④玉入れ と昨年と同様4種目になりました。ボッチャは花水木の二宮敏夫様が審判総括となり千種区から5名が審判で参加しました。

全競技とも花水木は各チーム担当の皆様頑張ってくれて頂き16区中8位となりました。



花水木の皆さんは応援に夢中 素晴らしい

皆様がワイワイがやがや楽しく過ごすことが出来て、休憩中にはお弁当を頂きながらの応援タイムもあって終わりのアトラクション盆踊りも皆様に楽しめました。

笑顔いっぱい怪我人もなく、無事終わりました。
皆様にご協力いただき感謝します。ありがとうございました。



玉入れに熱狂



フィナーレは盆踊り みんな上手です

38 期生対象の地域ミーティング開催

副会長 高橋 満里 (30 期 環境)

2024 年 12 月 4 日 (水) 9:30~11:00 鯉城学園 9 F 第 6 講義室にて千種区在住 38 期生の皆さんを対象にした第 3 回目の地域ミーティングが開催されました。

千種区在住の 38 期生の方は 41 名ですがそのうち 25 名の方が参加してくださいました。11 月 15 日に鯉城学園 5F ホールで行われた地域活動学習発表会を聴いての感想や個人の考えなどを発表して頂きたいとミーティングを始めましたが話題は多岐にわたり充実しました。



学務主任から趣旨説明

25 名の方は 5 グループに分かれ熱心なディスカッションが始まりました。メインテーマは「千種区での地域活動・ボランティア活動への個人個人の思い」としましたが「花水木鯉城会の 13 の同好会活動内容」にも話題が及んで活発なグループワークとなりました。それぞれのグループには花水木鯉城会のメンバーも纏め役・記録係として出席して 38 期生の皆さんの新しい御意見を伺う事が出来て大変勉強になりました。



最後に 5 グループのリーダーからグループ単位の発表をして頂きましたが、どのグループも素晴らしい内容でした

グループディスカッション内容発表

私のグループでは「2 年前から交通指導当番を始めたよ」とか「20 年間山崎川周辺の草取りをやっているよ」等などボランティア活動をとっくの前からされている方がいて社会貢献の勧めをしようとしていた私が浅はかだと感じました。でも花水木には楽しい同好会も 13 あり複数の同好会に入会が出来ますので、全員が同好会に入って一緒に仲間になりたいと感じた地域ミーティングでした。

38 期生の方の中にはすでに「花水木麻雀同好会」に入会されている方も複数いて、もうお仲間が増えてえていると感じました。これからが楽しみで元気が出ました。2025 年度の入会待っています。



38 期生の方 黒板を使っている分かりやすいグループ発表

社会奉仕委員会から

社会奉仕委員 樫澤 一也
(31 期 生活 B)

1 年の後半はイベントが山積みです。中でもキラキラサンタの派遣活動は、参加会場数、参加人数、期間の長さなど社会奉仕委員会行事の中でも屈指の看板イベントです。今年は 17 会場で、延べ 26 名の会員がサンタやトナカイに扮装し、幼児・ママ達と交流しました。

また、クリスマスのおもちゃ作りも面白く、子供たちばかりでなく私たちも楽しみました。

■「堀川清掃大作戦」(11 月 16 日)に参加



ゴミ集積場で本日の成果確認中

今年は 13 名の会員が参加しました。担当エリアは昨年よりやや長く、納屋橋から松重閘門までの 1.5 キロメートルほどで、兩岸道路を清掃しました。

今年もタバコの吸い殻、ペットボトルなどがメインで、ゴミ袋を満たすような程良いゴミは発見できず、今一つ充実感が有りません。それで良いのですが...

来年も急にゴミが増えることはなさそうなので、兩岸道路の左右歩道 4 コースそれぞれ 2 名、計 8 名のエントリーで十分対応できそうです。

■「作って遊ぼう」児童館イベント(12 月 8 日)に参加



中：今回の完成品です
LED がきれいに光ります



千種児童館での「作って遊ぼう」ボランティアに参加して

社会奉仕委員長 中山 貴代美

今回はクリスマスが近い事もあり、クリスマスハウスの作り方を子供達に教えて一緒に遊ぶというボランティアでした。

サンタクロースとトナカイさんがハウスの屋根の上でクルクル廻り、クリスマスツリーと家の窓が青赤の LED で光り点滅する作品でした。細かい作業で何度も北村先生にお聞きし完成させる事が出来ましたが、これを今度は子供達と保護者の方に、私は手を出さず、説明のみで 1 人目 2 人目と楽しく笑いながら完成させました。

ワーと歓声が上がり、シールをペタペタ貼り、子供達は笑顔で帰っていきました。

■「キラキラサンタ派遣事業」に参加

サンタクロースがやってきた サンタクロースをやってきた

広報委員長 大澤 之夫



今年も千種区社会福祉協議会を通じて千種区内の各地域で「キラキラサンタ」のイベントが開催されました。11月26日(火)から12月24日(火)まで合計17件の「キラキラサンタ」イベントがあり、花水木鯉城会の7地域会全てから延べ26名の会員がサンタクロースやトナカイさんになるボランティアに参加しました。

花水木サンタクロースさんたちは、子供達にプレゼントを渡して、ジングルベルと一緒に歌ったり踊ったり、子供達に素晴らしい思い出をあげる事が出来ました。何よりも一番楽しんだのは、私達花水木サンタクロースとトナカイさんでした。子供達の笑顔と歓声がいつまでも頭の中に残り体に染みついて一気に若返りました。

毎年キラキラサンタのイベントに参加させて頂いていますが、年々実施数が増えてきました。まだ経験されていない会員の皆さんも、来年はぜひ参加してください。子供達の元気をもらって健康で長生きできる、花水木鯉城会ならではの生き生きボランティアです。



東山コミセンでの キラキラサンタに参加して

社会奉仕委員長 中山 貴代美

12月18日(水)10時からキラキラサンタイベントに参加しました。対象は2歳児以下の乳幼児でした。スピード出してハイハイする児、まだ充分動けない児、ヨチヨチ歩く児、1人走り回る児、ママに抱かれたままの児、様々でした。

PTA コーラスのクリスマスソングで始まり、“ハウ・ハウ・ハウ・ハウ”の声でサンタクロースが登場。サンタの前でなく後ろからトナカイも登場してプレゼントを配りました。

プレゼントは不透明な袋に入っていましたので、初めは不思議な顔でポカンとしていましたが開けてみてニコリ笑い、受け取っていました。透明な中が見える袋が良かったと思いました。最後はサンタとトナカイと一緒に子供達とママのスマホ撮影会で終わりました。

今シーズンのサンタ・トナカイメンバー

	地域会	会場	日時	開催時間	登場時間	参加者氏名	備考
1	今池	千種コミセン	11月26日(火)	10:30~11:30	11:00	福田由美子(28期) 吉本さん(社協)	すくすくクラブ
2		内山コミセン	12月16日(月)	10:20~11:30	10:30	清水勝昭(30期) 福田由美子(28期)	内山エンゼル会
3		内山保育園	12月19日(木)	10:10~11:00	10:00	堀 照雄(28期) —	内山保育園
★		千石コミセン	12月17日(火)	10:00~11:30	10:30	桑原 守(32期) 池田三男(24期)	
4	振甫	大和コミセン	12月 7日(土)	10:00~11:30	未定	青野一夫(34期) 波多野美津子(33期)	クリスマス会
5		都保育園	12月20日(金)	AM		片山麗子(33期) —	都保育園
6	若水	高見コミセン	12月12日(木)	10:00~11:30	10:45	山口三佐子(33期) 横地美佐子(37期)	おしゃべり広場
7		千種児童館	12月14日(土)	13:30~15:30	13:30	那須千代子(37期) —	児童館クリスマス会
8		千種児童館	12月20日(金)	10:00~12:00	10:50	山本 一(23期) 大澤之夫(32期)	児童館 いこいの家
9		千種児童館	12月13日(金)	10:30~11:30		塚本利夫(34期) —	児童館ちびっこクリスマス会
10		ウィズブック保育園	12月23日(月)	10:00~11:00	10:00	大澤之夫(32期) —	ウィズブック保育園
11	城山	千種在宅S.C.	12月13日(金)	10:30~11:30	10:45	榎澤一也(31期) —	田代エンゼル会
12		かわさき保育園	12月24日(火)	10:00~	10:00	神谷昭三(24期) —	かわさき保育園
13	東星	東山コミセン	12月18日(水)	10:00~11:00	10:30	長谷川英夫(29期) 中山貴代美(32期)	エンゼル東山
14	千種台	自由ヶ丘会館	12月 4日(水)	10:00~12:00	11:00	尾崎達雄(26期) 野田忠雄(32期)	親子リズム
15		自由ヶ丘会館	12月11日(水)	10:00~11:30	11:00	西脇弘善(29期) 高橋満里(30期)	えんぜるさろん
16	千種	香流橋地域センター	12月 4日(水)	10:00~11:30	10:50	長谷川源(31期) 永井静子(33期)	ベビーマタニティS

★地域会が直接依頼を受けた案件

■コーヒーサロンで「クリスマス音楽会」開催



← コーヒーサロンメンバー制作の
天井オーナメント
蘭田さんサクソ演奏中です



コーヒーサロンでは、鯉城会のエンタテイナーが毎回素晴らしい音楽演奏やマジックで、お客様に楽しんでいただいております。12月は「クリスマス音楽会」と銘打って演奏プログラムを組み、順番に持ち芸を披露するという形でお客様にアピールしました。

レギュラーの長谷川さん(アコーディオン)、蘭田さん(サキソフォン)、大澤さん(ウクレレ&マジック)、山本さん・後藤さん(ハーモニカ)に加えて、小出さん率いるハーモニカ同好会、榎澤さん(スチールギター)、千種社協の吉本さん(キーボード)など多彩なメンバーが参加し、会を盛り上げました。

いつもとちょっと違う感じのコーヒーサロンになりましたが、サロンメンバー力作の紙テープ天井飾りと相まって、クリスマスのワクワク感を大いに高揚させました。

■大和小学校でお正月遊びを伝授(1月14日)



新しい年を迎えて、最初のボランティア活動は大和小学校での正月遊び講習会です。例年通り1年生の授業として、お手玉、コマ回しなどの昔遊びを指導しました。

クラス代表のかわいい挨拶のあと、5種目の遊びをそれぞれのブースで体験してもらいました。全体で1時間半ほどの授業ですので、どの遊びも完全マスターというわけにはいきませんが、それぞれの面白さ、難しさを分かってくれたのではないのでしょうか。

子供たちに興味を持ってもらうため、より楽しく遊べる方法をネットで調べて導入したり、指導のポイントをマニュアル化して先生に手渡し、今後の指導に役立たせていただくなど、講師側の工夫も大変良かったと思います。さすが花水木鯉城会です。



お知らせ

当会ボランティアジャケット等は新会員入会の際に「貸与」しており、退会或いはボランティア活動に参加されなくなった時点で「返却」が基本となっています。

会員の皆様のお手許に、今後活用予定のないボランティアジャケット及び帽子がございましたら、地域長を通して社会奉仕委員会まで返却をお願い致します。備品の有効再利用の観点からも事情ご賢察の上、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

編集後記

今号では令和6年度後半の花水木鯉城会の活躍の様子をお伝えしました。特に年末からお正月にかけては子供達と触れ合うイベントが多く、こんな楽しいボランティア活動をすべての花水木会員の皆様に体験していただきたいと思い取材をさせて頂きました。未体験の方も是非参加してくださいお待ちしております。

広報委員長 大澤 之夫 (32期 陶芸) 連絡先 TEL 090-3307-1160

メールアドレス ikeyuki0726@r3.ucom.ne.jp

広報副委員長 桑原 守 (32期 地域A)

広報委員 葉山 彰 (34期 園芸) 加藤 ひろ子 (37期 文化)

杉本 周一 (37期 環境) 海老原史樹文 (37期 園芸)



今後の行事予定

■名古屋ウィメンズマラソン 2025・ボランティア

期 日 3月9日(日)

■令和7年度 花水木鯉城会 総会及び38期生歓迎懇親会

期 日 4月11日(金)

会 場 今池 ガスビル8F 「ガス燈」

次号予告
花水木だより 108号

封入日	令和7年	4月30日	(水)
発行日	令和7年	5月6日	(火)

花水木だより 107号

発行者 花水木鯉城会

名古屋市高年大学

発行日 令和7年2月4日(火)

発行人 会 長 小松 憲次

編集人 広報委員長 大澤 之夫